

目次

第1章 経営学の基礎

- 伝統的管理・人間関係論
- モチベーション
- リーダーシップ

第2章 経営組織論

第3章 企業形態

- 株式会社
- 日本的経営
- 人的資源管理
- 財務管理

第4章 経営戦略論

第5章 国際経営

第6章 マーケティング

第7章 製品開発

- 生産方式
- イノベーション

経営学の特徴

経営学は、公務員試験の「専門科目」として出題される科目の1つです。出題される公務員試験は、下表のようになっています。

★出題される公務員試験		
試験名	択一問題出題数	難易度
国家一般職大卒	5問	★★★
国税専門官A・財務専門官	6問	★★
東京都特別区I類	5問	★
地方上級	2問	★

※東京都I類Bは記述のみで択一問題の出題は無し

経営学は、法律系や経済系の科目と比較すると**出題数は少なめ**になっています。したがって、学習する際はたっぷりと時間をかけてしまわないように**程々の学習**を心掛けましょう。

次に出題の内容ですが、主に「**言葉の意味**」や「**人物と主張内容**」が試験で出題されます。過去の出題パターンを分析すると、以下のような特徴があります。

- 問題文で「Aの説明」といっているが「Bの説明」になっている
- **同じ問題内**で人物やキーワードが**逆**になっている

上記のような特徴をふまえ、学習をする際は①言葉の意味や人物のチェック、②①で学習した範囲の問題を解く、③②の復習という流れを意識しましょう。問題を解く際は、国家一般職の過去問は最後にして他の試験の過去問を解いていきましょう。試験前は、「**反復して問題を解く**」ことが何より重要です。